



# やす 市議会だより

**No.1**

発行日／平成17年2月1日  
発行／野洲市議会  
編集／議会広報編集特別委員会  
〒520-2395  
滋賀県野洲市小篠原2100-1  
TEL (077) 587-6034  
FAX (077) 586-4300

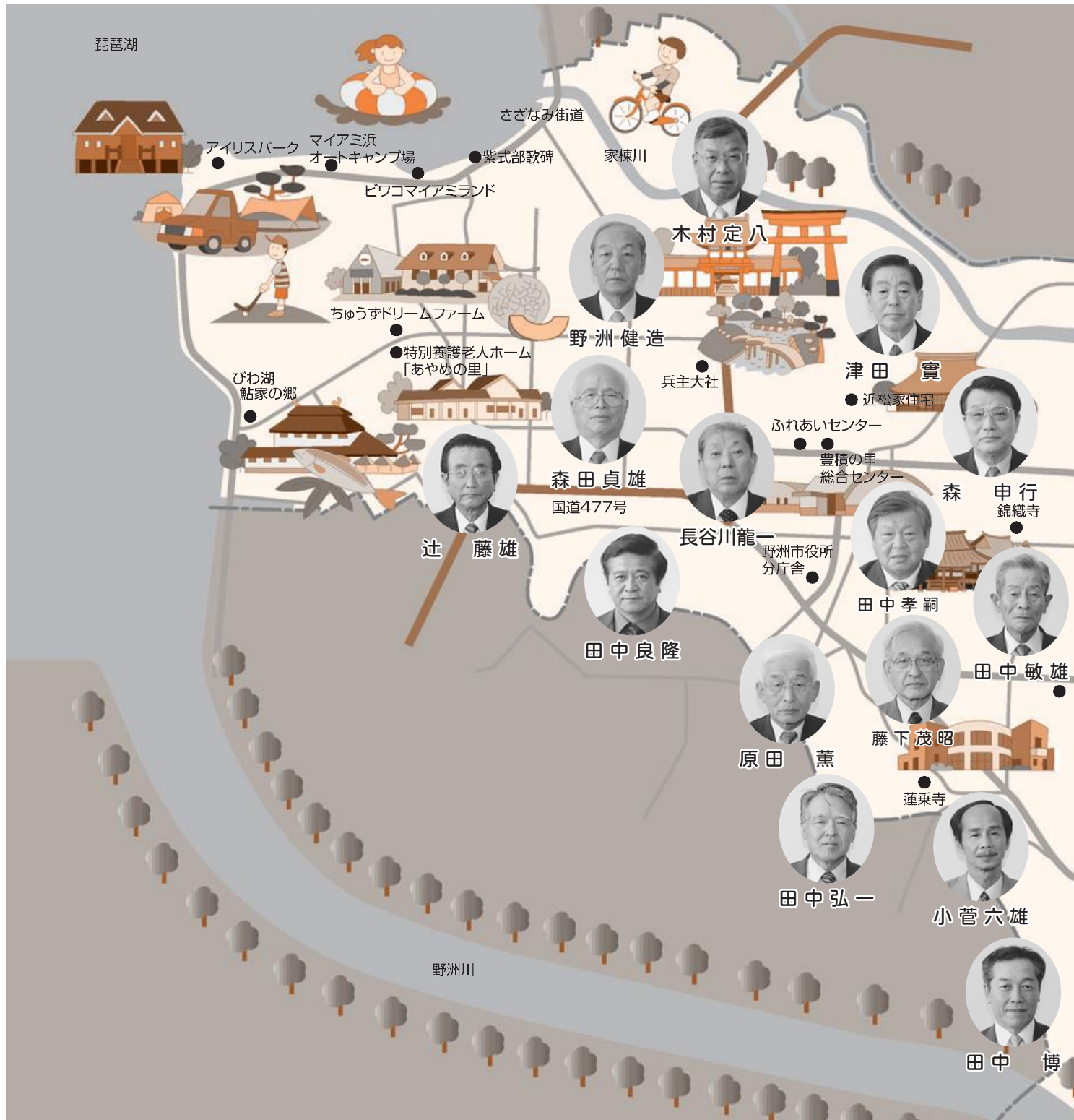
## ● 12月定例会



吉川漁港より三上山をのぞむ

● 議員紹介	.....	P 2
● 12月定例会	.....	P 4
● 常任委員会報告	.....	P 6
● 一般質問	.....	P 8
● 議員役職一覧	.....	P 19
● 議会の動き	.....	P 20





# 議員紹介 32名

第3回

# 野洲市議会定例会



野洲市第1回臨時会

12月定例会は12月1日開会。条例の一部改正、16年度一般会計補正予算並びに特別会計補正予算、工事請負契約等、計23議案（追加議案7件、議員発議1件を含む）が提案され、審議の結果原案どおり可決承認または同意しました。  
7日から9日まで一般質問が行われ、21名の議員から市政全般にわたる課題について当局の回答を求め、22日閉会しました。

## 条例

◎野洲市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

◎職員の通勤に際し、やむを得ない事情により駐車場を借りる費用の一部を負担するもの。

◎野洲市使用料条例の一部を改正する条例

◎市内の体育施設利用料金や湖南地域内で統一する条例

◎野洲市農村公園条例の一部を改正する条例  
◎公園の名称及び所在地を変更するもの。

## 補正

◎16年度野洲市一般会計補正予算（第1号）

◎3億1400万円を追加し、歳入歳出予算の

総額をそれぞれ138億8000万円にする。

◎16年度野洲市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

◎5892万3千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ16億8185万1千円とする。

◎16年度野洲市老人保健事業特別会計補正予算（第1号）

◎3億6358万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を19億4007万円にする。

◎16年度野洲市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

◎2505万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を12億689万1千円とする。

◎16年度野洲市下水道事業特別会計補正予算（第1号）

◎1905万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を16億7989万円とする。

◎16年度野洲市墓地公園事業特別会計補正予算（第1号）

◎212万7千円を追加し、歳入歳出予算の総

額を4419万5千円とする。

◎16年度野洲市水道事業会計補正予算(第1号)

○収益的支出の予定額を64万7千円増額補正。

# 契約

◎市営住宅和田団地建設工事(付帯工事含む)

契約金額

2億7520万5千円

契約相手 名栗建設(株)

大橋電設(株)

株山本管工

◎(仮称)地域交流センター

ター等整備事業用地の取得

旧野洲川廃堤敷地

# その他

◎休日急病診療に関する事務の委託に関する協議

議につき議会の議決を

求めることについて

◎固定資産評価員の選任

につき議会の同意を求

めることについて

◎野洲市助役の選任につ

き議会の同意を求める

ことについて

◎滋賀県市町村議会議員公務災害補償等組合理約の一部変更に関する協議について

◎滋賀県市町村議会議員公務災害補償等組合を組織する地方公共団体の数の減少及び滋賀県市町村議会議員公務災害補償等組合理約の一部変更に関する協議について(2件)

◎滋賀県市町村職員退職手当組合理約の変更について(3件)

◎滋賀県町村土地開発公社定款の変更について

◎各常任委員会の所管事務調査について

# 意見書

◎地方交付税所要総額確保等に関する意見書

提出者

野洲市議会議員

原田

薫

賛成者

野洲市議会議員

森田

太田

秀司

## 地方交付税所要総額確保等に関する意見書

平成16年度政府予算においては、地方交付税及び臨時財政対策債の大幅な削減により、地方財政運営に支障をきたすとともに、地方の信頼関係を損ねる結果となった。

平成17年度地方財政対策においては、平成16年度以上の一般財源総額と出口ベースの地方交付税総額が確保されたところであるが、国は、今後も地方との信頼関係を維持し、住民サービスの低下を招かないようにすべきである。

よって、国は、平成18年度以降においても、「地方交付税の所要総額」が確実に確保されるよう必要な措置を講じるとともに、以下の事項についてその対応を求めるものである。

### 記

1. 税源移譲に伴い、財政力格差が拡大する財政力の弱い地方公共団体に対しては、地方交付税の財源調整・財源保障を強化して対応すること。
2. 地方財政計画上の歳出と決算との乖離については、投資的経費と経常的経費の実態を踏まえ、一体的に是正すべきであり、引き続き、一方的な、不合理な削減は絶対認められないこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成16年12月22日

滋賀県野洲市議会

衆議院議長	河野洋平	様
参議院議長	扇千景	様
内閣総理大臣	小泉純一郎	様
内閣官房長官	細田博之	様
郵政民営化・経済財政政策担当大臣	竹中平蔵	様
総務大臣	麻生太郎	様
財務大臣	谷垣禎一	様

## 平成16年第1回野洲市議会臨時会

平成16年10月8日

### 議案

●議員提出分

野洲市議会委員会条例の制定について他7議案(追加議案含む)。

●市提出分

専決処分につき承認を求めることについて(野洲市役所の名称及び位置を定める条例ほか183件の条例の制定について)他専決処分の承認 6件

## 平成16年第2回野洲市議会臨時会

平成16年11月17日

### 報告事項

委任専決処分の報告  
契約の変更について  
(さくら墓園整備工事)

### 議案

野洲市収入役の選任  
人事案件4件につき議会の同意を求めることについて

条例の廃止 1件  
平成16年度予算 12件

第3回

# 野洲市議会定例会



野洲市第1回臨時会

12月定例会は12月1日開会。条例の一部改正、16年度一般会計補正予算並びに特別会計補正予算、工事請負契約等、計23議案（追加議案7件、議員発議1件を含む）が提案され、審議の結果原案どおり可決承認または同意しました。  
7日から9日まで一般質問が行われ、21名の議員から市政全般にわたる課題について当局の回答を求め、22日閉会しました。

## 条例

◎野洲市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

◎職員の通勤に際し、やむを得ない事情により駐車場を借りる費用の一部を負担するもの。

◎野洲市使用料条例の一部を改正する条例

◎市内の体育施設利用料金や湖南地域内で統一する条例

◎野洲市農村公園条例の一部を改正する条例  
◎公園の名称及び所在地を変更するもの。

## 補正

◎16年度野洲市一般会計補正予算（第1号）

◎3億1400万円を追加し、歳入歳出予算の

総額をそれぞれ138億8000万円にする。

◎16年度野洲市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

◎5892万3千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ16億8185万1千円とする。

◎16年度野洲市老人保健事業特別会計補正予算（第1号）

◎3億6358万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を19億4007万円にする。

◎16年度野洲市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

◎2505万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を12億689万1千円とする。

◎16年度野洲市下水道事業特別会計補正予算（第1号）

◎1905万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を16億7989万円とする。

◎16年度野洲市墓地公園事業特別会計補正予算（第1号）

◎212万7千円を追加し、歳入歳出予算の総

額を4419万5千円とする。

◎16年度野洲市水道事業会計補正予算(第1号)

○収益的支出の予定額を64万7千円増額補正。

# 契約

◎市営住宅和田団地建設工事(付帯工事含む)

契約金額

2億7520万5千円

契約相手 名栗建設(株)

大橋電設(株)

株山本管工

◎(仮称)地域交流センター

ター等整備事業用地の取得

旧野洲川廃堤敷地

# その他

◎休日急病診療に関する事務の委託に関する協議

議につき議会の議決を

求めることについて

◎固定資産評価員の選任

につき議会の同意を求

めることについて

◎野洲市助役の選任につ

き議会の同意を求める

ことについて

◎滋賀県市町村議会議員公務災害補償等組合理約の一部変更に関する協議について

◎滋賀県市町村議会議員公務災害補償等組合を組織する地方公共団体の数の減少及び滋賀県市町村議会議員公務災害補償等組合理約の一部変更に関する協議について(2件)

◎滋賀県市町村職員退職手当組合理約の変更について(3件)

◎滋賀県町村土地開発公社定款の変更について

◎各常任委員会の所管事務調査について

# 意見書

◎地方交付税所要総額確保等に関する意見書

提出者

野洲市議会議員

原田

薫

賛成者

野洲市議会議員

森田

太田

秀司

## 地方交付税所要総額確保等に関する意見書

平成16年度政府予算においては、地方交付税及び臨時財政対策債の大幅な削減により、地方財政運営に支障をきたすとともに、地方の信頼関係を損ねる結果となった。

平成17年度地方財政対策においては、平成16年度以上の一般財源総額と出口ベースの地方交付税総額が確保されたところであるが、国は、今後も地方との信頼関係を維持し、住民サービスの低下を招かないようにすべきである。

よって、国は、平成18年度以降においても、「地方交付税の所要総額」が確実に確保されるよう必要な措置を講じるとともに、以下の事項についてその対応を求めるものである。

### 記

1. 税源移譲に伴い、財政力格差が拡大する財政力の弱い地方公共団体に対しては、地方交付税の財源調整・財源保障を強化して対応すること。
2. 地方財政計画上の歳出と決算との乖離については、投資的経費と経常的経費の実態を踏まえ、一体的に是正すべきであり、引き続き、一方的な、不合理な削減は絶対認められないこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成16年12月22日

滋賀県野洲市議会

衆議院議長	河野洋平	様
参議院議長	扇千景	様
内閣総理大臣	小泉純一郎	様
内閣官房長官	細田博之	様
郵政民営化・経済財政政策担当大臣	竹中平蔵	様
総務大臣	麻生太郎	様
財務大臣	谷垣禎一	様

## 平成16年第1回野洲市議会臨時会

平成16年10月8日

### 議案

●議員提出分

野洲市議会委員会条例の制定について他7議案(追加議案含む)。

●市提出分

専決処分につき承認を求めることについて(野洲市役所の名称及び位置を定める条例ほか183件の条例の制定について)他専決処分の承認 6件

## 平成16年第2回野洲市議会臨時会

平成16年11月17日

### 報告事項

委任専決処分の報告  
契約の変更について(さくら墓園整備工事)

### 議案

野洲市収入役の選任  
人事案件4件につき議会の同意を求めることについて

条例の廃止 1件  
平成16年度予算 12件

# 審議内容

## 総務

### ●野洲市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

Q この条例は①職員数の増加、②コミセンやの来客者駐車場のため職員駐車場が確保できないため、職員が借り上げた駐車場代金の一部（4千円上限）を補助するものだが、地球温暖化の防止、公共交通の確保についてはどう考えるのか。

A 公共交通が十分でない通勤地域もあり、すべての職員が公共交通を利用することは難しい。二酸化炭素の削減についても、ノーマイカーデーの実施などを積極的に推進したい。

Q コミセンやすの駐車場対策は。

A 本庁舎裏に2, 3 4 3㎡の土地を借り、90台分の駐車場を確保する。

### ●平成16年度野洲市一般会計補正予算

Q 時間外が大幅に増えているが。

A 合併のための準備と事後処理で長時間勤務となった。今後は、ノーマイカーデーなどにより削減する。

Q 行政評価システム導入委託の詳細と導入目標年度は。

A 新市の総合発展計画策定に向けて施策立案研修とプロジェクトチームを設置し、専門研修を実施する。導入年度は平成18年度を考えている。

Q 防災行政無線はどのようなものか。

A 固定式（スピーカー）を中心としたシステムを検討している。また、障害者、高齢者の方へは戸別受信機でのデジタル放送を流せるように検討したい。



防災無線スピーカー

## 文教厚生

### ●野洲市使用料条例の一部を改正する条例

Q 総合体育館等の使用料の推移と使用料の収入は減るのか。

A これまで2倍の使用料金であったところが、一部一律となったために、過去の実績からすると約45万円弱の収入減となる。

### ●平成16年度野洲市一般会計補正予算中、民生費、衛生費、教育費

Q 公立保育所費の賃金390万円は何か。

A 篠原保育所に障害児加配1名を配置するほか、病欠等による臨時職員として合計5名の雇用の賃金である。



祇王幼稚園増築工事完成予想図

# 常任委員会

## 産業土木

### ●野洲市農村公園条例の一部を改正する条例

Q 新市の農村公園は、どのような管理体制なのか。

A 平成17年度から統一して、地元自治会に一律2万4千円で維持管理を委託する。

### ●平成16年度野洲市一般会計補正予算(第1号)中、産業土木関係

Q 農林水産費…家畜糞尿において本年11月の法改正で対策を講じる必要があるのは、何軒あるのか。

A 一軒。  
林業費…松くい虫の

Q 林業費…松くい虫の

Q 燃えるごみ、燃えないごみ袋が破れやすい何か対策はあるか。  
A 原価は1枚18円。破れにくい袋に検討していきたい。  
Q 介護予防、生きがい対策事業費は何の事業をされているのか。  
A シニアスクール事業、各同好会の文化的事業、また各自治会館でのふれあいサロン事業がある。  
Q 祇王幼稚園施設改修整備について、保育室が8㎡小さくなっているが。  
A 現在の敷地からして、有効スペースや軒下の

分を考えると、少なくとも。  
Q 発掘調査委託の方法は変わってきたか。  
A 旧野洲町では作業員は直営で雇用してきた。旧中主町ではシルバー人材センターに委託してきた。  
市では委託している。作業補助員は直接雇用している。  
Q 学校給食の総務費、報奨金は検討委員会委員の報償費予算であるが、委員会を立ち上げるのはいつなのか。  
A 検討委員会は平成17年1月以降回数程度開く予定。

防除内容は。  
A 希望が丘のダム周辺と菖蒲地先の湖岸周辺で実施する。防除は、県の補助を受け業務委託する。今後も被害拡大防止のために、引き続き実施予定である。  
Q 商工費…旧両町の商工会の合併は、どうなるのか。  
A 会員の加入状況、会費、事業メニュー等の課題があり、現在、両商工会の役員レベルで、合併検討会を立ち上げ、市商工観光課も参加しながら、協議を進めている。  
Q 公園費…工事費の内容は。  
A 公園の遊具について、毎年点検作業に基づいて、優先順位を決め実施している。今回はそれ以外に緊急的に対応する必要がある箇所(遊具の交換・フェンス設置・遊歩道に手すり設置)を実施。  
Q 都市計画費…新市の都市計画図は、まだできていないのか。  
A 旧両町の都市計画図を合体させたものは作成しているが、新市として新市総合計画や都市計画マスタープランの作成に基づき、新市の都市計画図を作成することになる。

### ●平成16年度野洲市下水道事業特別会計補正予算(第1号)

●工事請負契約について(市営住宅和田団地建設工事)  
Q 将来的な市営住宅の建設計画は。  
A 旧両町には、公営住宅ストック計画があった。再度建設年度や建設戸数を再検討して、平成17年度に新たな計画を策定する。

### ●平成16年度野洲市水道事業会計補正予算(第1号)



市営住宅建築工事完成予想図

# 一般質問



&



# 市のゆきえは

12月定例会、21名の議員が質問

※用語解説は20ページに掲載

## 乙窪工業団地 イオンの早期開店を

田中良隆



**問** イオンが市有地を年間1億1千万円で貸してほしいと申し入れている。何もしなければ借金の返済で毎年3千万円ずつ一般会計から持ち出しが必要になる。地域住民の利便性、地域の活性化、野

洲市財政など、総合的に判断すれば、これは野洲市民にとって絶対プラスである。  
一部での反対の声はあるが、それはそれとして何らかの対策は必要だが、今のチャンスを利用しては

いけない。  
中心部だけが栄えるようなまちづくりであってほならない。イオンが、早期に開店できるよう望む。

## 新市のまちづくりの 視点で前向きに検討

市長

**答** 住民の利便性という点から、平成13年度消費購買動向調査を見ると旧中主町の地元購買率は20・6%、同様に地元商店充実度に対する満足度も、充実していると回答した住民は27・7%と、近隣の旧野洲町の67・6%、守山市の82・0%と比較しても著しく低い状況である。

「地域の活性化・雇用創出・財政力強化」の実現に向け、さらには合併後の新市のまちづくりという総合的な観点からの検討も加えつつ、前向きに検討を進めたい。

こうした現状を真摯に受け止め、当初の目的



イオン予定地

# 新市の障がい者福祉は

藤村洋二



**問** 昨年4月から措置制度から支援費制度へ移行し、また、市にも福祉事務所が設置され、障がい者の方々も住み慣れた地域で自立し、安心した生活を目指されており、野

洲市の役割はますます大きくなってきた。

新市の障がい者福祉の方策を問う。

①ユニバーサルデザインの町づくりを②地域防災計画の策定は③市役所で

障がい者の方々を一般就労へ結びつけるトライアル雇用の実施④障がい者福祉計画の策定は⑤(仮)まちづくり基本条例の策定に障がい者の代表を。

## ユニバーサルデザインの視点で策定

市民健康福祉部長

**答** 「共生と安心のまち」を目標に障がい者も健康者も平等に参加できる社会の実現に向け、障がい者福祉に取り組む。

①旧両町の障がい者福祉計画はノーマライゼーション、リハビリテーションの視点であり、今後はユニバーサルデザインの考えを取り入れたい②地域防災計画には災害弱者対策を取り入れる③県の事例を検討する④新市で早急にユニバーサルデザイ

ンの考えを取り入れて策定する⑤まだ具体的な進め方はまとまっていないが、多くの市民の方々のご意見を聞きたい。



地域でいきいきと!!

## 景観を考えた

まちづくりを

梶山幾世



**問** 景観緑3法が12月17日から施行され、国は自治体の取り組みを応援、予算、税制面の支援も拡充し、観光立国の実現やヒートアイランド現象の緩和等を目指している。

本市もこの制度を活用し、条例の制定等まちづくりへの取り組みに次の点を考えてはどうか。

- ①電線の地中埋設化
- ②地域一番景観大賞(仮称)の創設で市民が誇りを持てるまちに。

## 景観法の中で

県と協議・検討

環境経済部長

**答** ①電線の地中埋設化は、平成11年に新電線類地中埋設化計画があり、比較的大規模な商業地域や駅前周辺地域、景観の優れた地域が対象となっている。

本市の電線地中化は、

選定箇所と整備効果等がポイントとなり、費用面の負担も大きく、今すぐ地中化は難しい。

今後、景観法の中で関係機関・県と協議し、検討していきたい。



電線の地中化を

## その他の質問

- 介護予防、生きがい対策について
- 旧市営住宅の環境整備について

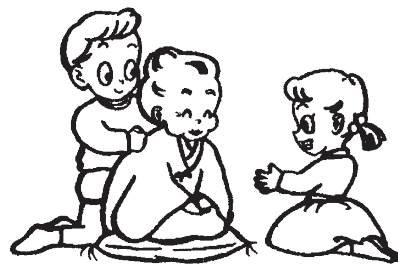
# 高齢者介護予防 “生き生き元気回想法”導入を

三和郁子



**問** 介護保険料給付（利用）額は、制度発足5年で1・7倍になっている。また、現在全国平均3300円（旧野洲は3165円、旧中主は3413円）の介護保険料が8年後は6000円になる試算があり、保険料負担に耐えられない状況が心配される。

『健康で自立した生活が営め、介護レベルになる年齢を遅らせ、介護期間を短くする』介護予防施策をさらに打ち出し、介護保険事業の健全化に努めなければならない。脳の活性化効果が注目されている“回想法”を高齢者介護予防施策として導入を提言する。



## その他の質問

- 『新市・平成17年度当初予算編成』について
- 『新市の教育、及び市政改革』について
- 『新市の防災システム』について

## 回想法事業の導入を検討

市民健康福祉部長

**答** 本市も急激な高齢化に伴い、要介護の方が増えている。

介護予防施策として①要介護者の早期発見・早期対応②ふれあいサロンや生きがい講座などの展開③高齢者に関する関係機関、組織のネットワーク作りの3本柱で取り組んでいる。効果を検証しな

がら、更に発展させる。提言の回想法は、脳を活性化させ、生き生きとした自分を取り戻し、情緒の安定や高齢者の生活の質を高める効果、特に集中力の改善に著しい効果がある研究報告などもあり、今後、導入について検討する考えである。

# 効率的な財政運営を

中島一雄



**問** 行政改革を強力かつ一体的に進め「効率的な小さな政府（野洲市）」を実現しなければならぬ。

新市の財政基盤は体的に不安定な歳入構造が続いており、今後とも行政運営等、大変厳しい財政状況となることが予想される。今後の対策として安定的な財源確保のための取り組みへの基本方針を次の項目について伺う。

- ①課税自主権の確立の考え
- ②歳出面での抜本的な見直しへの取り組み
- ③経常経費の抑制対策について

野洲市会計別予算総括表

	平成16年度	平成16年度	比較	参考(旧町当初予算)	
	予算(案)	暫定予算		中主町	野洲町
計	13,566,000	13,566,000	0	4,553,000	13,960,000
計	7,116,927	7,116,927	0	6,221,473	7,670,277

合併のメリット生かせ 歳出削減の徹底が...

## 改革推進委員会を設置、財政構造改善計画を策定

市長

**答** ①税の公平性や納税者の担税能力など慎重に検討すべき課題が多く現時点で現実的でないと考えている。②効率的、効果的な施策や事業を展開し、行政運営の実現に向け平成17年度に公募委員を含め15名の委員で構成する。野洲市行政システム改革推進委員会の設

置、委員会の中で市民の声を反映した野洲市財政構造改善計画を策定する。③財政構造改善の中で人件費や物件費の抑制、無駄のない予算編成、予算執行に努め、事務の改善、行政効率の向上を図るため、経常経費削減への提案制度の導入を検討する。

# 3年保育実施は

## どうなっている

中田幸子



**問** 少子化により、幼稚園保育園での集団教育は成長の過程で大きな役割があると考える。次の項目について伺う。

○12年度より検討された3年保育実施が、各幼稚園で17年度三上・野洲・篠原、18年度祇王・北野で実施されるが、何故5園同時スタートできないのか

○3才児に適した園舎整備計画の内容は

○1クラス25名定数で教師1名配置は指導上無理はないか

○保護者の自動車での送迎時の駐車場確保は

○工事中の園児・児童の安全対策と周知は

# 発育段階に応じ 学級編成する

教育長

**答** ○施設整備面で実施できる3園は17年度、増改築の工期の見直し等考え、2園は18年度実施である。

に説明会を開催し通園・通学時間帯は、工事車両の出入りをさげ工事区域は遮断対応する。

○3年保育のための備品準備会議を開催し、3才児の特性を踏まえて整備検討する。

○3才児の発達段階を考慮し、1学級21名以上にすると1名副担任を配置

○徒歩通園児と同時刻の登降園となり、危険性から登降園時間帯・駐車場の配慮をする。

○工事中の概要は、園・保護者



# どうする乙窪工場団地への

## イオン出店

藤下茂昭



**問** 乙窪工場団地（市有地）へ大型スーパーのイオン（株）が、土地リース方式で出店の申入れをし、旧町との交渉をしてきた。しかし、その内容では

賃貸料・敷金の額が近隣地と比べて安すぎる。

当工場団地の造成費の借入金（約29億円）を賃貸料で返済していく計画であるが、契約期間（20年）が過ぎても約9億円の借金が残る。さらに借入金利が仮に2%になれば、借金は14億円にもなる。

これで財政の改善、強化になるのか。

年中無休、24時間営業の計画だが、先例地では、交通安全、防犯、青少年健全育成、近隣住宅の環境、周辺商店の営業（競合）など多方面への影響

が大きいと聞く。また、イオン撤退後のまちの再生はどうするのか。新市での対応は。

# 今後総合的に検討

市長

**答** 質問の経済条件について近傍類似に関して現時点では、調査・研究はしていない。

周辺への影響については別段問題はない。今後においては、地域

の活性化・雇用創出・財政力強化という目的の実現に向け、更には合併後の新市まちづくりという総合的な観点からの検討も加え、決定すべきと考える。



# 台風23号による

## 野洲川河川公園護岸の損壊

山本 勇作

**問** 台風23号により野洲川河川公園（大畑地先）の低水護岸部が約100mにわたり損壊し5か所が上部より崩れる事態が発生した。河川高水敷を浸水し溢水して更に堤防を越え野洲、大畑地区が

洪水で浸水したらと思うと大きな危惧を感じている。

まさに安心して安全を信じ洪水の心配はないと住民は思っておりましたのに護岸が損壊した本件に対する対策を伺う。

# 総合的な防災対策に

## 取り組む

都市建設部長

**答** 近年は各地において地球温暖化の影響等から異常気象により集中豪雨で、多くの被害が発生している。

ひとたび河川の破堤で水害や土砂災害が発生すれば壊滅的な被害を被ることになる。

台風23号による河川公園における低水護岸の損壊については、住民の生命、財産を守り、安全で安心できる治水事業の促

進につい

て決意を

新たにし、

総合的な

防災対策

に取り組

み早急に

関係機関

と協議し

復旧に努

力する。



損壊した護岸

# その他の質問

- 健康長寿のつどいのあり方について
- 公共施設の維持管理について



# 税負担の公平化

荒川 泰宏

**問** 景気低迷の影響を受けて市税は伸び悩むだけでなく、平成15年度末の市税及び国保税だけで滞納繰越額は、旧中主町で約6122万円。旧野洲町では、約3億6061万円であり、収納率も低下してきている。

組織の見直しを検討し、税務課から徴収部門を独立されるべきと考えますが、

税負担の公平化の考えや、今日までの取り組みを伺う。

# 毅然たる態度で臨み

## 努力する

市長

全国的に法定外普通税の新設や検討がされているが、新税よりも既存の税目における徴収率の向上が先決である。

**答** 納税は、憲法で定められた国民の三大義務の一つでありながら、年々増加する滞納者と未納税

対策に悩まされている。未納税に係る対応として、文書、電話による督促、催告あるいは臨戸訪問等を実施しつつ悪質な滞納者に対しては、給与、預金、不動産の差押を実施し回収に努めている。

今後とも税の賦課及び徴収に対し法律が徴収吏員に付与している権限を活用し、毅然たる態度で臨み、税負担の公平化に向けて努力する。



# ほほえみやす21

## 健康プラン

森申行

**問** 国の提唱する「健康日本21」を受けて、旧野洲町では「ほほえみやす21健康プラン」を策定、

本年はこの推進委員会を立ち上げられた。

① 推進委員会の活動現況について。

② 合併後は新市版策定として見直すところがあるが。

③ この健康プランは、20才から64才までとして子ども老人など弱者に目を向けていない理由。

④ 県下に誇る希望ヶ丘を地元有しながら、行政はもっと利用すべきだと思うが、いかが。

ウォーキングには最高のコースだが、県営の駐車料にしては500円は高過ぎる。市民専用の駐車場があれば利用者は倍増する。



**問** 16年8月19日、地方6団体会長会議は、内閣府から要請のあった、国庫補助負担金改革の具体案の取りまとめに対し、

最終合意、改革案提出に当たっての共同声明を発表している。

改革の全体像を16年秋に明らかにし、年内に決定するとしているが、野洲市に対し具体的な数字の提示があったのか。

現状で来年度の予算は組めるのか。いつの時点で議会に明らかにされるのか。

# 野洲市の財政計画は

森田貞雄

また、一地方公共団体として、旧野洲町は国庫補助負担金改革の取りま

とめに対し、どのような案を出されたのか明らかにされたい。



## 三位一体改革に対応し 予算編成に取り組んでいる

市長

**答** 11月26日、政府から三位一体改革案の全体像について発表があった。

国庫補助負担金改革の工程表や税源移譲の目標値などについて具体的に示されている。

現在、地方6団体や都道府県などにおいて具体的な影響額を算定している。

現時点では、提示がないが新年度予算編成に取り組んでいる。旧野洲町は個別の意見は付加していないが、全国町村会を通じて地方への負担軽減にならないよう、意見陳述を行った。

## 壮年期の健康、生活習慣病予防を目的 市民健康福祉部長

市民健康福祉部長

**答** ①今年7月に第一回を開催。プランの周知啓発。

②中主地区に対しても同様の方針で「すこやか」で知らせる。12月開催の自治会役員会で説明する。

③壮年期の健康、生活習慣病予防を目的としてい

るが、これ以外の年齢層の団体とも連携を取っていく。

④県営の希望ヶ丘公園の駐車場は、収入源とされているので、無料の市民駐車場は確保できない。



## その他の質問

- 合併特例債による事業計画について
- 新市への引継ぎについて



琵琶湖と三上山

# 埋蔵文化財発掘調査書

## 未報告は

竹内孝治



**問** 24年間にわたり発掘調査報告書1677件を作成せず今年3月末まで、調査委託費約5900万

円を調査会に留保されていて、過日の新聞報道で知りおどろいた。不適切な会計処理と、調査会の

不透明な決算について、疑問を抱く、責任の所在を明らかにされたい。

# 報告書を 年度内にまとめ発刊する

教育長

**答** 昭和40年以降の大きな開発事業の中、発掘調査に対応するため、埋蔵文化財調査会を設立した。しかし当時から現地調査

を優先せざるを得ない状態が続く整理・報告が滞った。職員は日常業務の上で過年度調査の整理・年報づくりに努力したが、



発掘調査

全て処理することができなかった。なお、本年度末には報告書を年報にまとめ発刊する。

# 危機感を抱く我がまちの農業は

**問** 荒廃する農業と環境について、健全な育成と手立てを求め、今日まで何回か質問を重ねてきた。

しかし毎回抽象的な回答で危機感を抱いている。

# 規模拡大に取り組んでいる 環境経済部長

環境経済部長

市の基幹産業でもあり環境保全をなす農業が後継者も育たないようでは市の将来はない。特別委員会の設置が必要と思つ。

**答** 米政策改革大綱により単に生産調整目標面積を達成する目標から、売れる米づくりを目指し、効率的かつ安定的な経営をするため、規模拡大をはかる意欲ある農業者を

認定し、環境にこだわり農作物に取り組み、特色ある農作物の生産拡大につとめていきたい。

# 自校方式の 中学校給食を

## 野並享子

野並享子



**問** 旧野洲町の9月議会に「自校方式の中学校給食の実施を求める請願」が提出された。請願の審議では、大規模な給食センターでは「地産地消」にも限界があり、食育食農の観点から自校方式の給食が求められていた。

これに対して、「合併後直ちに検討会を立ち上げる」という答弁であったが、①見識者などを入れての検討委員会の立ち上げはどうなっているのか。

②一年前に選択制も検討

と言われているが、文部科学省も「中学校給食は、食に関する生きに重要な」と発言している。給食を教育として位置づける必要がある。

③自校方式の給食を実施すべきである。



給食センター

# 給食センターを新築 地産地消も考えて

## 教育長

教育長

**答** ①検討委員会のメンバーは、教師・生徒・地域・保護者で人選は済んでいる。残りは農業者だけである。

②朝食抜きの子も有り、食育教育は必要。選択制は考えていない。

③自校方式は考えていない。給食センターを新築し、地産地消も考えながら実施していきたい。

# その他の質問

- 学童保育所について
- 幼児教育について
- ゴミ問題について

# 合併後のサービスは

## 高い方に

小菅六雄

**問** 二町の各施策は合併にあたり調整されたが、これまで職員と町民の努力で作られた良き施策が後退、あるいは廃止されている。旧中主町の母子家庭への町営住宅家賃補助、また、高齢者一人暮らしへの送迎サービスが廃止された。本来、合併となれば「サービスは高

い方に」ということが言われており、これらのサービスは存続すべきである。



## 母子家庭には

### 自立支援事業を実施

市民健康福祉部長

**答** 母子家庭に対しては、新たな事業を実施し、自立支援を行なう。高齢者

送迎サービスについては、旧野洲町の例により、福祉タクシー運賃助成を実施する。

## 公費での橋設置は 不当な支出ではないのか

## 不当ではない

市長

**問** 平成十一年度、乙窪工場団地造成に絡み、新設町道に接する企業との間に橋が設置された。本来、企業が橋を設置する場合は、河川の占用許可を受け、その後、自費で設置しなければならぬ。にもかかわらず、公費で橋を設置したのは、公金の不当な支出である。橋の設置費用を企業に請求すべきである。

**答** 開発基準に基づき設置したもので不当ではない。第1期造成工事区域に隣接する土地に既存の公衆用道路があった。この道路は近隣の企業や住民も利用していたが、新設道路や水路の整備に伴い、この公衆用道路が分断されることを避けるために設置したものである。



# ジェンダーフリー教育は

田中弘一

**問** 学校の推進計画に、ジェンダーフリー教育の促進があるが、その内容と男女混合名簿の使用状況はどうなっているのか。

男らしさ、女らしさを否定する教育は、日本人

の人格の正常性を自壊させるものと考えているが、教育のあり方について伺いたい。

小学校の性教育で「性交の仕組み」や「射精の仕組み」を教えていると

## 思春期の身体の 仕組み指導

教育部次長

**答** 「ジェンダーフリー」という言葉を学校では使っていないし、男女共同参画教育をジェンダーフリー教育と名づけていない。

があり、そのような考え方の違いを認め合う教育が大切と考えている。性教育は、学習指導要領に準拠して計画的に進めている。

従来の名簿は、男女別を意味することにつながっていたことから、男女混合名簿を使用している。また、必要に応じて男女別にすることで使い分けをしている。

小学校においては、思春期の身体と心の変化、初経や精通の仕組み、さらには受精の仕組みについて中学年から高学年で指導している。

男らしさ、女らしさは、人によって捉え方に違い



## その他の質問

○野洲川右岸線の早期実現について

聞くが、明らかに逸脱していると思う。画一的な教育の目的や児童、保護者の反応について伺う。



# 市長のまちづくり方針は

田中孝嗣



**問** ①協働のまちづくりをめざし、市民の参画機会の保証、情報の共有、市民と行政の役割をうたった、基本条例や支援課を設置したいと言われているが、協働については今までの施策を見直し、反省の上に立って取り組むべきである。②環境については、まず琵琶湖の問題があり、また森林も枯

れ木が目立つ。野洲川や童子川の森も無くなり、担当課は現地を十分に把握して、住民の意見に耳

を傾け積極的・効果的な事業の展開が必要であるが対策は。

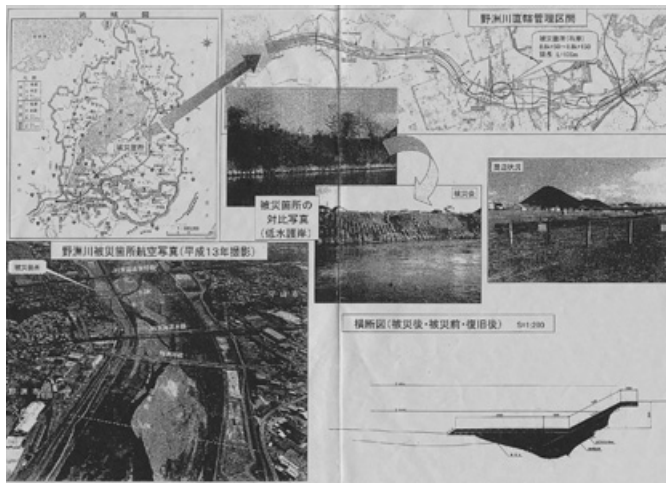
## 仮称まちづくり基本条例を制定して行きたい

市長

**答** ①「仮称まちづくり基本条例」は、市民参加の保証や市民と行政の役割分担などについて規定をする予定である。その過程においてアンケート調査や直接市民に聞き取りする等、多くの意見を取り入れる中で

約2年をかけて条例制定していきたい。担当課についても住民活動データベースを作成するほか、それらの活動をより充実するための支援策の検討やコミュニティの育成を図りたい。

②農村地域の水質保全等で、畦畔管理を徹底し、農薬・肥料が流出しないよう環境保全に努めたい。森林保全等は、水土保全林・森林と人との共生林等に区分し、機能に応じた望ましい森林に誘導していく。



約2年をかけて条例制定していきたい。担当課についても住民活動データベースを作成するほか、それらの活動をより充実するための支援策の検討やコミュニティの育成を図りたい。

②農村地域の水質保全等で、畦畔管理を徹底し、農薬・肥料が流出しないよう環境保全に努めたい。森林保全等は、水土保全林・森林と人との共生林等に区分し、機能に応じた望ましい森林に誘導していく。

# 野洲駅前再開発は

太田秀司



**問** 新市になった今、市としての最重要課題である駅前総合開発計画図の提示を求める。

**答** 駅前区域の大部分を所有するアサヒビル(株)が月極め駐車場や、スーパー銭湯を暫定としており、野洲市の顔としての「駅前」の創造のために

市長

# 市民サービスの向上を

の研修等の実際は。

## 管理職より意識改革を図る

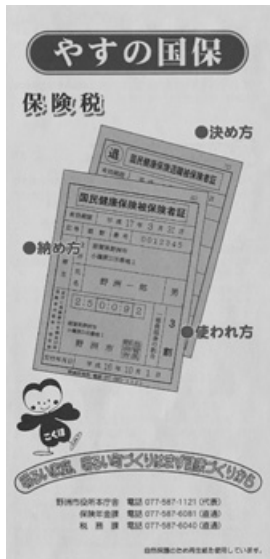
総務部長

**問** 介護保険同様、国民健康保険業務も保険年金課で事務の一元化をはかり、料金も国保税として同課で支払い可能にならないか。なお、市職員の勤務態度及び接客マナー

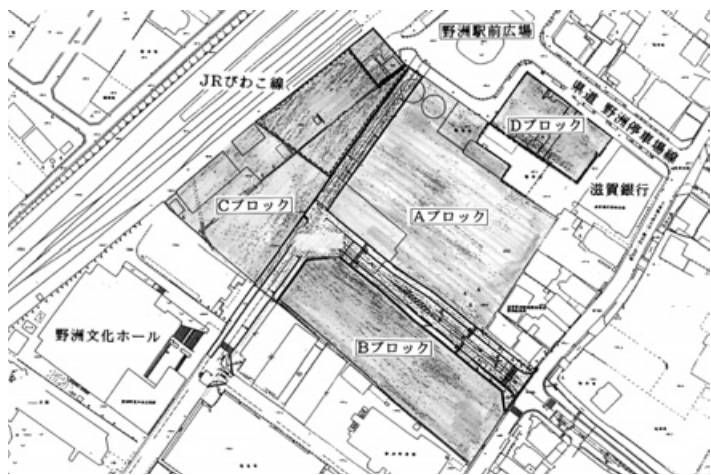
**答** 市民サービスの観点から、多くの方に喜んで

頂ける事務取扱いにより対応する。

の悪影響が見受けられる。資産向上



また、市民皆様への接遇は職員の基本であり、終わりのない取り組みである。まず管理職が率先垂範し部下を指導できるよう意識改革を図って行きたい。



野洲駅南口

野洲駅南口は、Cブロック、Aブロック、Bブロック、Dブロックの4つのブロックで構成されています。JRびわこ線、野洲文化ホール、野洲駅前広場、JR野洲駅、野洲郵便局、滋賀銀行、野洲高等学校が周辺にあり、交通利便性が優れています。

野洲駅南口は、早期一帯的開発整備に向け、土地所有者のASAヒビール(株)に対し強力に計画立案されるよう働きかけ、CとDブロックでは、商業施設や公共公益施設の整備に必要な土地利用計画を検討する。希望ヶ丘ではソフト面から地域の活性化のイベントの開催等関係機関

# 新市まちづくりと

## 教育方針は

河野司



### 商業施設・公共施設の整備検討、 家庭・地域と協働し心の教育進める

市長

**問** 自治力が試される時代夢ある地域づくりに取り組む時、駅周辺、希望ヶ丘周辺、湖岸周辺の活用と、経済、福祉、環境、教育について、現在の認識と今後の取り組みについて具体的に示されたい。

**答** 駅前周辺では南口での早期一帯的開発整備に向け、土地所有者のASAヒビール(株)に対し強力に計画立案されるよう働き

に働きかける。湖岸では良質な保養、レクリエーション施設等の誘致を計画的に進める。(経済)地産地消の促進を後押しする「まちの駅」の実現に着手し、商業支援策としての企業誘致条例の制定を目指す。「福祉」

# 職員配置の適正化と

## 「つつ」対策

川口東洋



### 4月には適正な 人事配置を

市長

**問** 旧両町職員が新しい人間関係をつくりながら、明るい市民サービスの提供に努力しているところだが、市民の反応に冷ややかな声が多い。直接市民と接する部門での稼働力の低下が指摘されている。2か月経過時点での評価と対応について。

**答** 新市の人事異動は、管理職116名、一般職353名、嘱託職員127名計596名を行った。本・分庁舎での利便性を損なわない配慮をしたが逆に現場での負担が大きくなった。

自己管理による健康管理と一方で、職場全体での取り組みも必要で、産業医による相談、特にメンタルヘルスは3か月に1回専門医によるカウンセリングも実施。この問題は今後もしっかり取り組む。

## その他の質問

○庁舎管理と、駐車場確保について

職員が落ち込んでいる現状も見受けられ、助け合い、支え合いに期待している。今後自己申告、勤務評定制度など十分に勘案し適正な職員配置に努める。業務遂行には職員



本庁舎内

# 乙窪工業団地と イオン出店計画は

鈴木 木市朗



**問** 平成6年に市街化区域に編入、平成9年から開発された当団地は、現状以上の企業誘致は望めず、工業団地形成には程遠い状況。また、約30億円弱の借入金償還等、諸経費3500万円の継続的出費。

本年9月、商業地へ用途変更しての、イオン出店計画があるが、早急に課題解決の上、具体化を急ぐべきと考える。

- ① 開発に当たつての土地交換や橋の課題解決
- ② 遊水池・排水系統整備
- ③ 工業団地開発の正当性を含んだ新文化の創造
- ④ イオン出店と地域経済
- ⑤ 地元商工会との協議及び雇用関係の調整
- ⑥ 借地契約20年間の保証金と敷金の整合性
- ⑦ 借地外駐車場1254坪の取り扱い

## 種々の課題解決に努力

市長

**答** 野洲市の活性化を期待し、出店を推進したい。

- ① できることなら年度内中に解決し説明責任を果たしたい。
- ② 遊水池は、団地内地下に貯水量が1万5千トン相当のプラスチック製貯留ブロックを埋設し、上部は緑地化して活用↓市街地内排水路は、↓吉地川↓新川↓家棟川↓琵琶湖へ注ぐ。
- ③ 新規商工業の育成により人口増加を推進し、将来的行政ニーズに対応できる行政基盤を確立することを目標に実施。
- ④ 大規模店を核に新たな街が形成され、人の交流が盛んになり、新しい文化の創造が期待される。
- ⑤ 野洲・中主の商工会と共生を図りつつ、イオン(株)の計画では450名のパート雇用に期待を寄せられている。
- ⑥ 敷金額は、賃料5か月分の保証金、20年未満の退店には敷金を違約金として扱つものである。(注：年間賃料1億1千万円)
- ⑦ 新市のまちづくり構想を勘案し、検討が重要である。

(仮称)イオン中主ショッピングセンターの概要



# 野洲市の道路政策は

田中 博



**問** 市長施政方針の中で、全国的に抱えている問題点を野洲市に置き換えた感のする内容で、少し寂しく思う。やはりまちづくりの基本は「道づくり」だと考えられる。特に野洲市は立地条件のめぐまれた所で、施設はかなり充実している。しかし、道づくりが遅れ、発展と不便さが残った地区がある。原因と、今後の方針

## 新市の発展と不便さには努力

市長

を伺う。

- ① 国道8号バイパスや周辺道路の計画と進捗状況を伺う。
- ② 野洲・中主線の状況。
- ③ 野洲駅南北道路先線と周辺設備について。

**答** ① 国道8号バイパスは、重要な路線として事業化へ向けて取り組んでいる。② 新市交流連携軸として位置付けられ、地元地権者の方々のご協力を得て、JR琵琶湖線の高架橋工事を施工中である。③ 野洲駅南口から県道希望が丘南線を結ぶ道路計画ですが現在のところ都市計画決定はもとより「新市まちづくり計画」の交通基盤整備にも挙がっていないし現時点では計画等は考えていない。野洲駅北口線については全線にわたる整備は、関係機関と協議調整を図りながら検討していきたい。



周辺整備については、県道野洲甲西線の三上小学校前交差点・御上神社前交差点での渋滞の原因を解消しながら、交差点右折レーンの整備について県に要望し進めていく。

# 野洲市議会議員役職一覧表

議 席 番 号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32				
議 員 名		藤	木	太	津	田	梶	三	田	藤	中	田	田	中	中	小	原	竹	辻	森	森	野	田	林	田	荒	河	鈴	山	川	野	小	長	秦			
委員会等名 ◎委員長    △副委員長		村	村	田	田	中	山	和	中	下	島	中	中	中	島	原	竹	辻	森	森	野	田	林	田	荒	河	鈴	山	川	野	小	長	秦				
◎議長    ○副議長		二	八	司	寛	隆	世	子	一	昭	雄	博	嗣	子	進	薫	治	雄	雄	行	造	太郎	克	雄	宏	司	朗	作	洋	子	六	一	治				
監査委員		1																				○															
議会運営委員		7		○								◎		△						○					○	○	○										
委員 任 会 特 別	総務常任委員会	11	○	○			○	○	○			○	○		△								◎				○				○						
	文教厚生常任委員会	11		○						○							△	◎	○	○				○					○	○			○				
	産業土木常任委員会	10			○	○						△	○		○						◎			○		○	○							○			
	議会広報編集特別委員会	9		○	○	○	△		○			○		◎				○																			
広 域 組 合	湖南広域行政組合議会	8							○	○			○			○	○									○	○	○									
	守山野洲行政事務組合議会	4				○						○									○							○									
	湖南総合調整協議会	1																																	○		
	野洲・湖南・竜王総合調整協議会	2																						○											○		
	篠原駅周辺都市基盤整備推進協議会	2																○											○								
	守山野洲防犯自治会（顧問）	2																				○					○										
	童子家棟川改修推進協議会	10		○		○			○				○												○	○	○						○	○			
	日野川改修期成同盟会	2																																		○	
	野洲川改修促進協議会	11						○	○		○	○		○			○				○					○								○	○	○	
	野洲川中流部改修促進協議会	2																									○									○	
	野洲川改修上流部対策委員会	1														○																				○	
国道477号整備促進期成同盟会	1																																		○		
大津湖南地域幹線道路整備促進協議会	1																																		○		
守山野洲休日急病診療所運営委員会	1																																		○		
審 議 会	同和対策審議会	4																	○		○		○												○		
	都市計画審議会	4																			○						○		○	○							
	環境審議会	3	○				○				○																										
	住居表示審議会	3						○		○																										○	
	情報システム管理運営審議会	2				○								○																							
	人権施策審議会	1					○																														
	男女共同参画審議会	2		○																															○		
協 議 会 等	表彰選考委員会	1																																		○	
	国民健康保険運営協議会	3						○					○																				○				
	上水道運営委員会	3							○																			○							○		
	農業振興協会	2													○													○									
	地域農政推進協議会	2					○																			○											
	水防協議会	1																								○											
	人権啓発推進協議会	2	○																		○																
	有隣館・地域総合センター運営委員会	2									○																				○						
	大型共同作業所運営協議会	3	○										○									○															
	水田農業推進協議会	1															○																				
	民生委員推薦会	1																				○															
	学校給食運営委員会	1																				○															
	介護保険運営協議会	2				○																															
	一般廃棄物処理施設運営協議会	2																									○	○									
	ほほえみやす21健康プラン推進委員会	1																					○														
	青少年問題協議会	1																																			
他 団 体	文化スポーツ振興事業団理事	2											○																							○	
	文化スポーツ振興事業団評議員	2		○																																	
	シルバー人材センター理事	1																											○								
	御上会（野洲病院）理事	3																						○			○									○	
	御上会（野洲病院）評議員	3																							○	○								○			
野洲慈恵会（悠紀の里）評議員	1																																		○		
悠紀会（にっこり作業所）評議員	1																																		○		

議会の動き

Table of council activities with columns for date, event name, and location. Includes dates like 1日, 3日, 7日, 8日, 9日, 11日, 13日, 14日, 15日, 16日, 17日, 18日, 19日, 20日, 21日, 22日, 24日, 27日, 29日, 30日, 31日.

お詫び (旧野洲町議会だより最終号の訂正)
P.9 用語解説:
アスペルガー症候群...自閉症の一つのタイプであり、①他の人との社会関係を持つこと、②コミュニケーションをとること、③想像力と創造性、の3分野に障害を持つことで診断される。
P.17 総務部長の回答:
野洲市では、総職員数596名で、合併前の管理職は127名が新市では116名の11人減、一般職は354名が合併後は353名で1名の減です。管理職手当の額は年間7千700万円、一人あたりの年間管理職手当の額は66万4千円です。

【用語解説】

ヒートアイランド現象
: 都市部が周辺域より高い温度になっている現象

ユニバーサルデザイン
: 誰もが分け隔てなく使える、通れる、住める街、公園、家を使い勝手のいい街に設計すること

ノーマライゼーション
: 高齢者や障がい者は施設に隔離せず、一緒に暮らすのが当然とする考え方

ジェンダーフリー
: 生殖のためにある男女の性差以外の社会的文化的に作られた性差(ジェンダー)を解消しようとする考え方

編集後記

昨年10月1日に野洲市が発足し、議員32名でスタートして4か月が過ぎました。
「市議会だより」は、新しく9名の広報委員で担当致します。
今回は第一号でもあり、議員の紹介を掲載しました。合併後初の12月定例会では主に16年度補正予算、21名の一般質問等がありました。紙面が限られており、議会の報告としては十分に掲載できませんでしたが、詳細については、議会のホームページ



次回発行は5月1日予定
広報委員長 中田 幸子
副委員長 田中 良隆
委員 森田 貞雄
竹内 孝治
中島 一雄
三和 郁子
津田 實
太田 秀司
木村 定八